

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	グループホームでのターミナルに向けた方針について文書での説明が必要	入居時面談の時点で本人・家族より意向の確認を行い、また、カンファレンス時にも確認を行っていき主治医と連絡調整に取り組んでいく。	入居面談時に文書にて説明を行い意向の確認を行う。また、カンファレンス時など再度確認をとり議事録など残していく。	12ヶ月
2	35	年2回の避難訓練は行っているが、地域と合同での訓練が実施出来ていないため災害時の避難場所の確認、協力体制が整っていない。	地域の方との交流を図る中で防災訓練など一緒に行い協力体制について自治会との連携を図る。	運営推進会議を中心に市・自治会の協力も得て災害時の訓練を定期的に行っていく。	12ヶ月
3	29	グループホームでのボランティアの参加が少ない。	グループホームへのボランティアの受け入れを定着させる。	地域の回覧を通したり、職員の知り合いを通してボランティアを募る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。